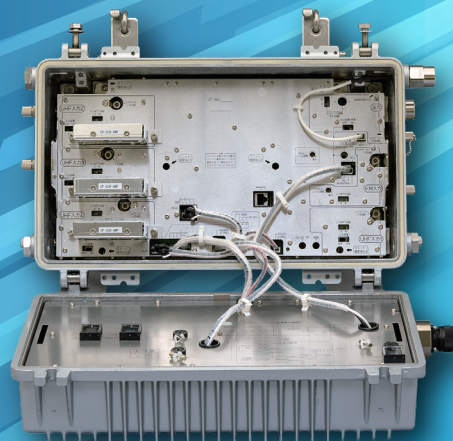
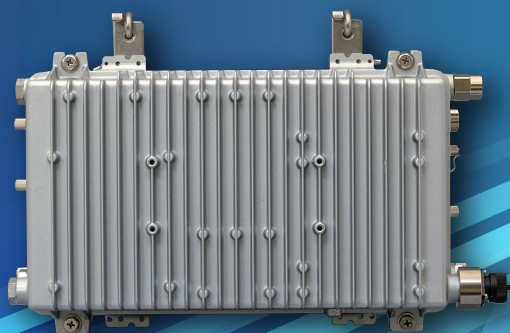




ミハル独自開発の複数波一括処理方式により 1台で最大11波に対応！

特 長

- 全入力端子 (FM放送用入力端子以外) に入力送電機能を設けてありますので、入力に接続された前置増幅器等にAC30Vを送電できます。(各端子合計16VAまで)
- UHF帯域の地上デジタル放送信号を最大11波、再送信することが可能です。FM放送を伝送する場合でも、最大11波を再送信できます。
- チャンネルプロセッサー部のデジタル化により指定設定された入出力周波数の変更・追加にも対応できます。
- 可搬性の高いダイカストの採用、入出力周波数の変更対応、多種電源電圧の対応により災害時などの一時的なバックアップとしても使用できます。



◆ライン入力(入力端子×1)	
入力信号内容	地上デジタル放送信号
入力周波数	470～710MHz(CH.13～52)
最大伝送容量	11チャンネル※ ¹
入力レベル	50～70dBμV ※チャンネル間レベル偏差：10dB以内
送電電圧	AC30V(最大送電容量：ヘッド入力端子と合計16VA)※ ²
◆ヘッド入力(入力端子×3)	
入力信号内容	地上デジタル放送信号
入力周波数	470～710MHz(CH.13～52)
最大伝送容量	1チャンネル※ ¹
入力レベル	50～70dBμV ※チャンネル間レベル偏差：10dB以内
送電電圧	AC30V(最大送電容量：ライン入力端子と合計16VA)※ ²
◆FM 放送用入力	
入力信号	FM放送信号
入力周波数帯域	76～95MHz
標準入力レベル	60dBμV
※ ¹ 受信チャンネル以外の信号がある場合は「入力レベル」の規定範囲内でチャンネル間レベル偏差が10dB以内となるようにしてください。出力信号への影響がある場合はフィルターを使用して不要波をカットしてください。	
※ ² 電源電圧：AC60VまたはAC30V時に送電可能	

◆RF 出力	
出力信号内容	地上デジタル放送信号
	FM放送信号
	パイロット信号※オプション
地デジ出力周波数	UHF帯域選択時 【同一周波数/周波数変換パススルー方式】 470～770MHz(CH.13～62) ※上記周波数指定の11チャンネル
	ミッドバンド/VHF-H/スーパーハイバンド帯域選択時 【周波数変換パススルー方式】 108～300MHz(CH.C13～C22、CH.4～12、CH.C23～C35) ※上記周波数指定の11チャンネル
FM 出力周波数帯域	76～95MHz(入力周波数と同一周波数)
パイロット信号周波数	148MHz、246MHz、288MHz、298MHz、301.25MHz、451.25MHzの指定周波数
地デジ出力レベル	102dBμV
FM標準出力レベル	102dBμV
パイロット信号レベル	112dBμV

◆電源及び環境※ ³	
電源電圧	・AC30V 50/60Hz ・AC60V 50/60Hz
使用温度範囲	-20～40℃

※³ 本器に接続する無停電電源供給器について、以下のことをお守りご使用ください。

- ・当社無停電電源供給器「AC30V-PS：MFPS-303A」はご使用いただけません。
- ・推奨無停電電源供給器は「AC60V-PS：MFPS-60□-K」になります。
- ・上記以外(他社製含む)の無停電電源供給器をご使用の際は、事前に必ず本器との組み合わせによる動作確認を実施し、問題ないことをご確認ください。なお、その際は、機器の貸し出し等実施していますのでお気軽にご相談ください。



M106C 202507

当社製品・システム等のお問い合わせは、お近くの営業所、またはミハル通信ウェブサイトよりご相談下さい。

ミハル通信株式会社 鎌倉本社 〒247-0051 神奈川県鎌倉市岩瀬 1285
Tel.0467-44-9111 Fax.0467-44-6491